

志望校は決まっていますか。

昨日より三者面談が始まりました。あらかじめ家庭で話をし、その後面談で担任の先生ともよく相談をして、志望校を決めてください。

志望校をどうしようかと悩んだときには、その学校に入学した後の自分の姿を想像してみてください。生き生きとした自分の姿が思い描けた人は、合格を目指して頑張れるはずです。

そんな人はいないとは思いますが、志望校の見学に行っていない人がいるとしたら必ず行ってください。自分が行くかもしれない学校は、自分の目でしっかりと確かめておきましょう。



さて、これから進路に関する書類を用意していくことがふえていきます。保護者の方に記入してもらうことが多いかもしれませんが、受検(受験)するのはみなさんです。自分自身のことである以上、いつ何が必要かをしっかりと意識しておきましょう。

私立学校については、皆さんから提出された「**私立学校受験 手続き依頼書**」(緑色)をもとに教育相談の準備に入ります。12/16から始まる教育相談の後には、受験する学校はもちろん学科やコースの変更ができませんので、よく確認した上で緑色の紙を提出してください。また、英検等検定の合格証のコピー提出が必要な人は、面談時(または翌日までに)担任の先生へ提出するようにお願いします。

公立高校について志望校を決められずにいる人は、志望校を決める際に何を重視するか、もう一度整理してみましょう。

「大学進学も考えて、今からしっかりと学習をしたい。」

「勉強も頑張りたいけれど、部活動に力を注ぎたい。」

「あんまり遠いと通えるか心配だから、通学時間は30～40分位の学校に行きたい。」など。

自分が何を第一に考えるか整理しておく、気持ちがあぶれないはずです。

「**公立学校受検 文書作成依頼書**」(黄色)について

「インターネット出願システム」に関することは、「**class room 2024年進路(青学年)**」に志願者用マニュアルが載せてあります。保護者の方と確認し、今後必要に応じて活用してください。

また、公立高校の募集期間の前に志願準備を行います。今後【**神奈川県公立高等学校への志願のための事前登録のお願い**】のプリントを配布します。練習サイトで一度練習をしましたが、この内容は、本番には引き継がれません。担任の先生の話をよく聞いて、必要な手続きを行うようにお願いします。何かわからないこと、心配なことがある場合にはそのままにせず、必ず確認するようにしましょう。

(文責 進路担当：吉武)